

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17104004	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	強誘電性長距離秩序形成と競合するコヒーレント量子ゆらぎダイナミクスの研究	研究代表者 (所属・職)	八木 駿郎（北海道大学・名誉教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
○ B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

(意見等)

当初目的の100mK達成は³He冷凍機の現状の低温技術では困難であろう。しかし試料の実効温度を光照射下で長時間0.5K以下に保つことができれば、研究の目的の主要な部分は達成できる可能性がある。3年を経過してまだ新装置からのデータは提示されておらず、今後の2年間でこの装置を駆使した研究成果を挙げるためには一層の努力が必要である。

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。